



秋厚労ニュース

NO1754号

2017年4月3日

秋田県厚生連労働組合

秋田市山王5-4-2

TEL 018(864)3341

FAX 018(864)3349

24時間

医療電話相談

5月から「テレフォン病院24」事業

鹿角市・小坂町

鹿角市と小坂町は、今年5月から、住民の医療相談に24時間電話で応じる「テレフォン病院24」事業を開始。かつて湖東と鹿角の「住民の会」が共同で県に要望した内容が、今、鹿角で花開きます。

「コンビニ」受診の抑制だけでは片手落ち

医師の疲弊を防ぐために、救急医療の「コンビニ受診」抑制が叫ばれています。しかし、逆に、受診をためらって重症化する恐れがあり、「抑える」だけでは片手落ち。そこで、急病時などの相談に応じてくれる窓口として、鹿角市と小坂町が始めるのが「テレフォン病院24」事業です。

その名の通り、24時間相談可能。受診が必要な場合は「当番医」などを紹介します。今まで一覧表の中から探していた「当番医の電話番号」が、この「テレフォン病院24」の番号に一本化されます。

住民参加で業者選定

医師不足に端を発して、

近年、このような電話相談に対応する業者が生まれています。鹿角市・小坂町は、公募に応じた業者について、去る3月16日、地域内数団体を集めた「審査会」を開催。「鹿角の医療と福祉を考える市民町民の会」代表も参加しました。その結果、5月1日から同事業がスタートする運びに。業者とは当面来年3月までの契約を結び、実績を見て長期契約するかどうかを見極めるそうです。

もともと住民が要望したアイデア

このアイデアは、もともと住民の要望によるものです。全都道府県にある「こども救急電話相談室」8000ですが、秋田県の場合、開設は3時間だけ。しかも大人は受け付けていません。そこで、2012年5月、「鹿角の医療と福祉を考える市民町民の会」は鹿角市・小坂町に、

また、「湖東病院を守る住民の会」は八郎潟町・五城目町・井川町・大潟村に対して、「救急電話相談室の

鹿角市・小坂町「テレフォン病院24」で相談できること

◎ 救急医療相談	身体症状と対処、応急処置、医療機関受診の必要性、薬の種類・飲み方など
◎ 妊娠・出産・育児の相談	妊娠中・出産後の生活、乳幼児の食事、育児の悩みなど
◎ 健康管理	健診の内容、健診結果の見方、予防接種の種類や接種時期、生活習慣など
◎ 関係機関等の紹介	救急外来、在宅当番医、医療機関、保健センター等の所在地、電話番号の案内
◎ メンタルヘルスの相談	ストレスへの対処、心の悩みなど
◎ 家庭内介護の相談	看護・介護の方法、介護サービスの種類・内容など
◎ 児童相談	子育て相談

医師・看護師・保健師などが待機するコールセンターで対応

成人対応等を求める「議会陳情を行いました。このとき、鹿角市以外の議会は採択し、県に対して意見書を提出しています。

かつて唯一「不採択」だった鹿角市において、今回、同様の事業が発起されたのは、「市民町民の会」による粘り強い働きかけのおかげです。

本来やるべきは県

県民の救急医療について、病院で対応が困難だとすれ

ば、その責任は「県」にあります。2012年の住民の行動も「県」に向けられたものです。しかし、秋田県は動いていません。

言うまでもなく、鹿角・小坂は「医療危機」に瀕しています。今回の市町の動きは「何とか少しでも良くしよう」「市と町ができる最大限の事をやってみよう」という意欲の表れです。「市民町民の会」では、基本的にこれを歓迎し、応援する姿勢で



住民の会の動きを伝える当時のニュース